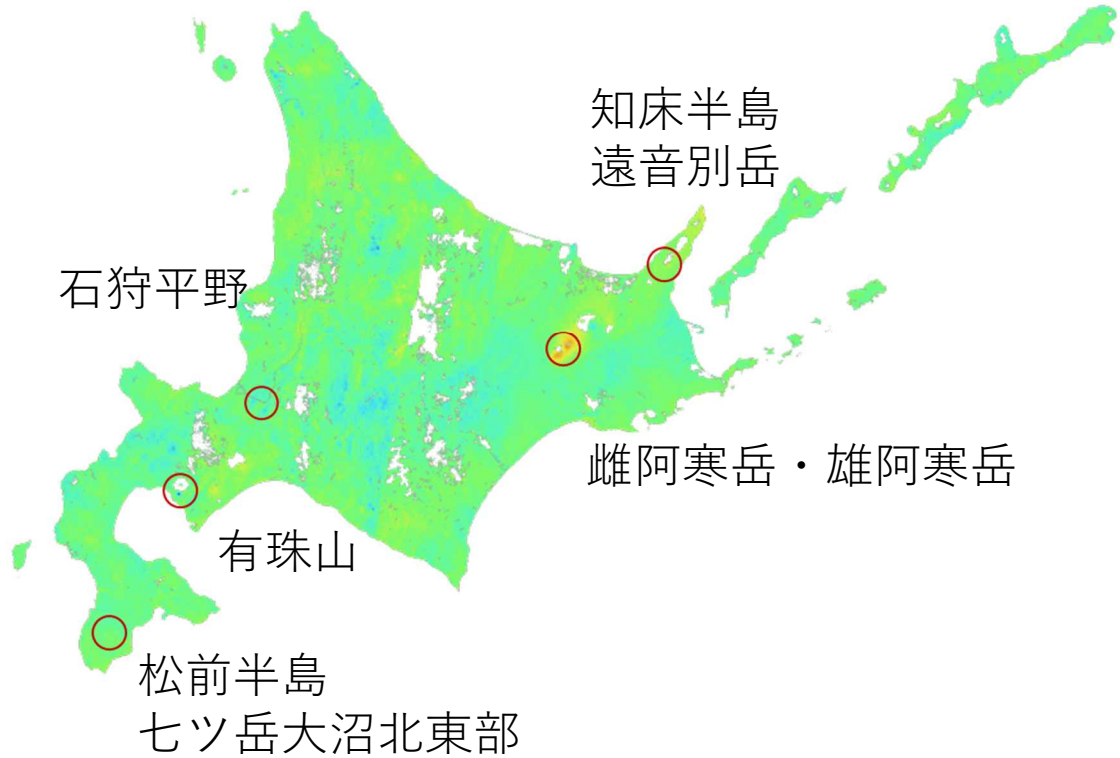
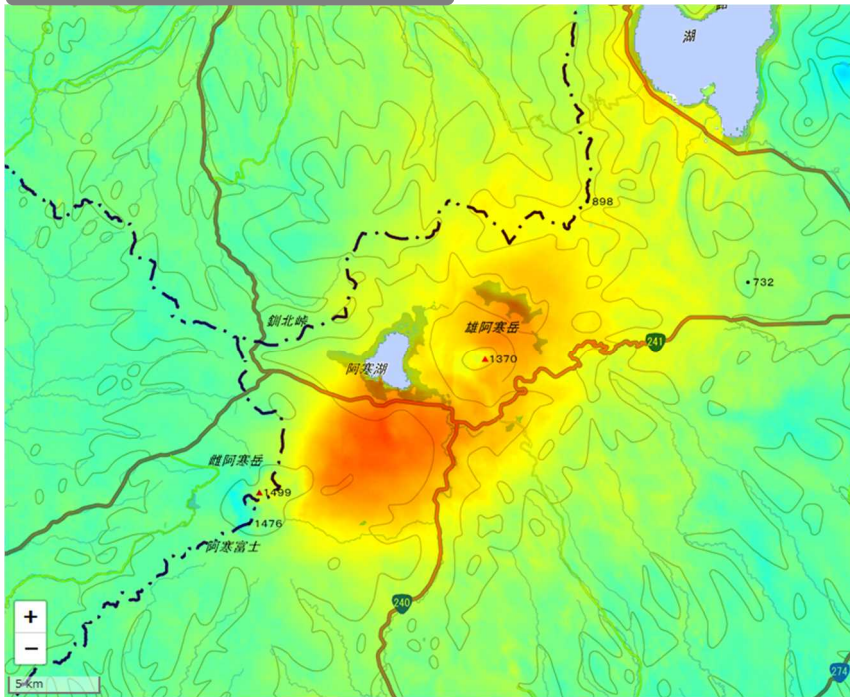


干渉SAR時系列解析結果の事例



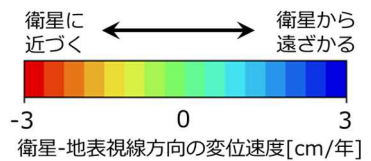
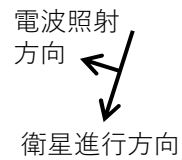
背景：衛星視線方向の変位速度（南行軌道）

衛星視線方向【南行軌道】



雌阿寒岳
雄阿寒岳

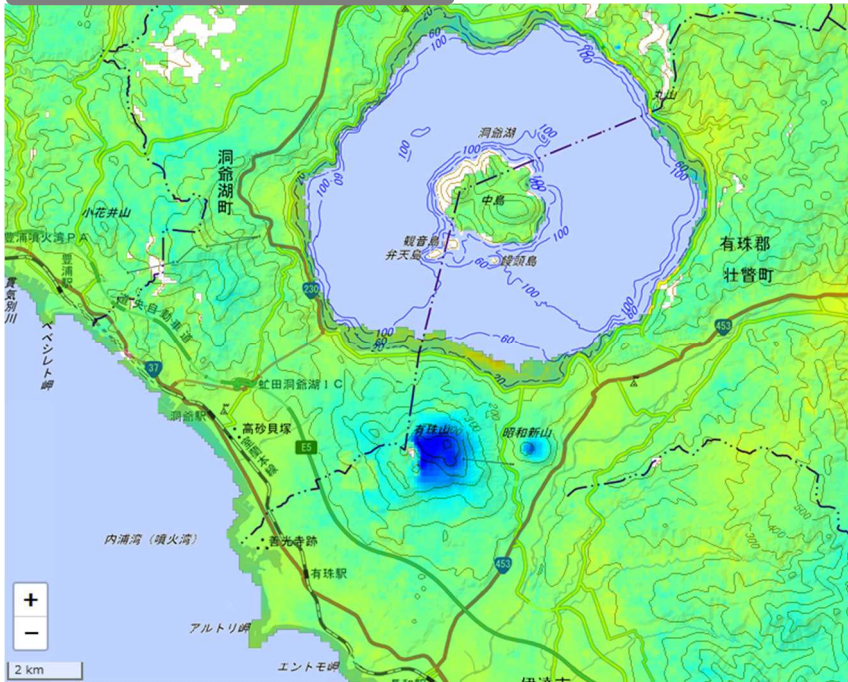
火山活動
衛星に近づく変位



Analysis by GSI from ALOS-2 raw data of JAXA

干渉SAR時系列解析結果の事例

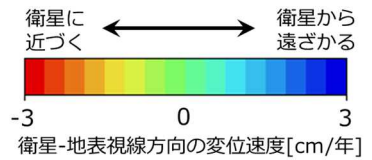
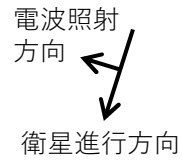
衛星視線方向【南行軌道】



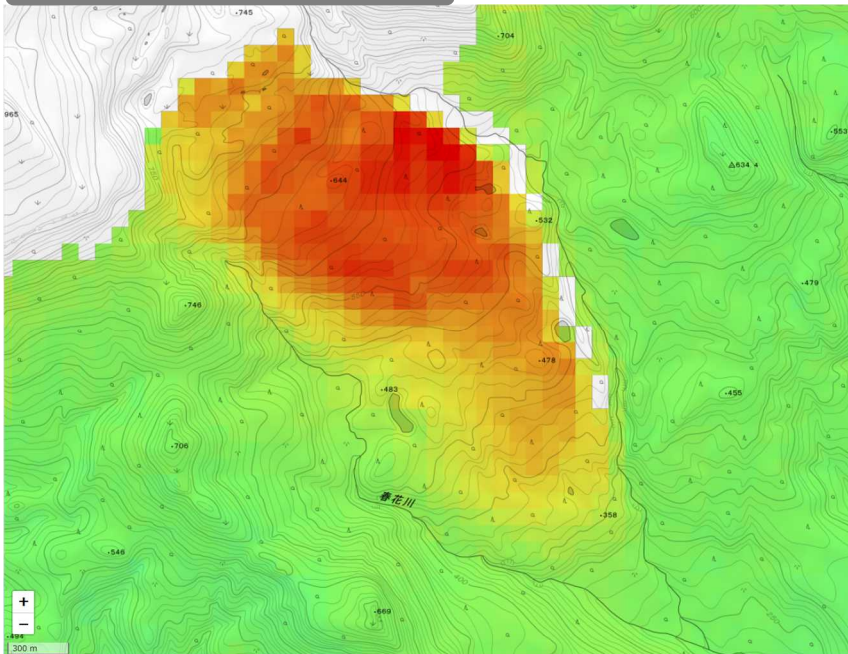
Analysis by GSI from ALOS-2 raw data of JAXA

有珠山

火山活動
衛星から遠ざかる
変位



準東西方向

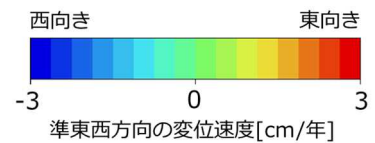


Analysis by GSI from ALOS-2 raw data of JAXA

知床半島

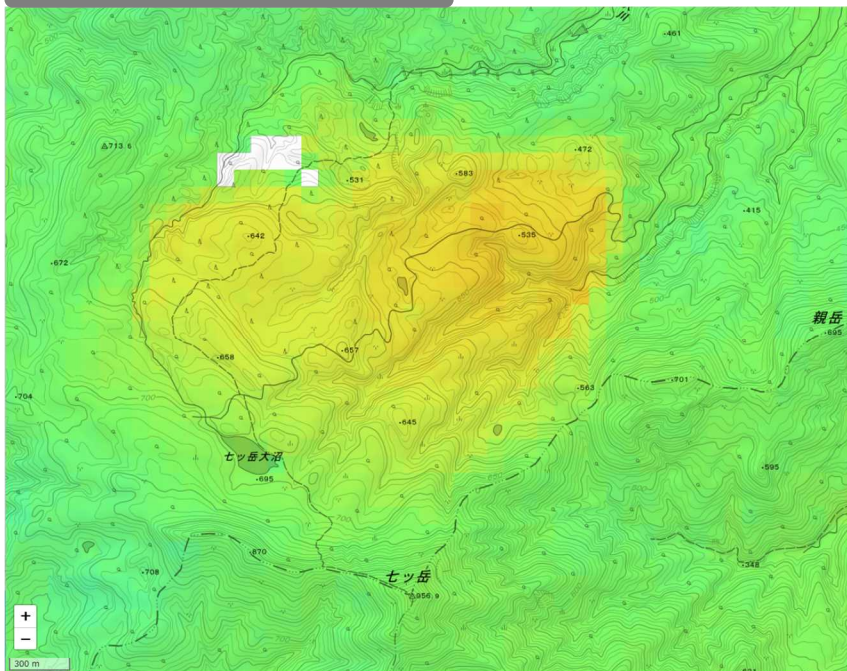
遠音別岳

東向きの変位

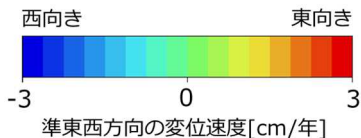


干渉SAR時系列解析結果の事例

準東西方向

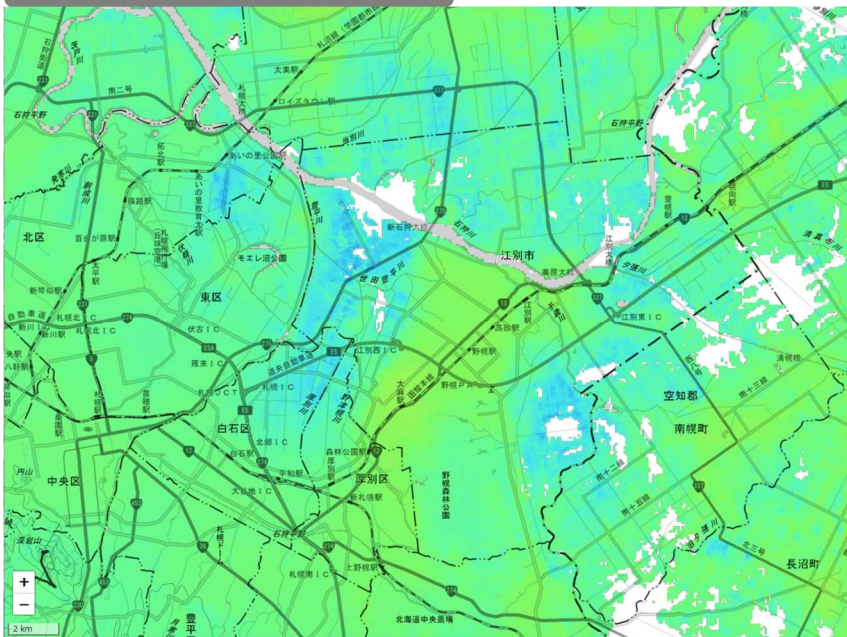


**松前半島
七ツ岳大沼
北東部**
東向きの変位

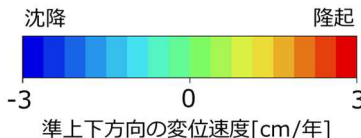


Analysis by GSI from ALOS-2 raw data of JAXA

準上下方向



石狩平野
地盤沈下
沈降



Analysis by GSI from ALOS-2 raw data of JAXA

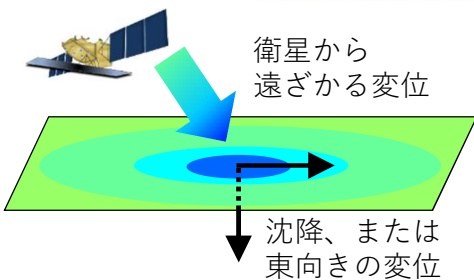
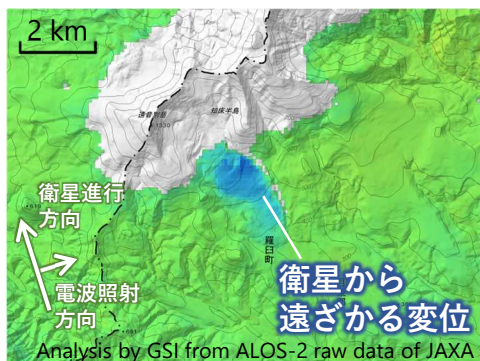
干渉SAR時系列解析結果の解説

国土地理院の干渉SAR時系列解析結果は、解析に用いたデータ期間における平均的な**変位速度**（1年あたりの変位量）を表しています。変位速度の画像として、**衛星視線方向**（地表と衛星を結ぶ方向）、**準上下方向**※、**準東西方向**※の異なる種類の画像が閲覧できます。さらに、衛星視線方向の画像には、衛星の進行方向によって**北行軌道**（西側から観測）と**南行軌道**（東側から観測）の2種類の画像があり、それぞれ画像が表す変位の向きが異なります。

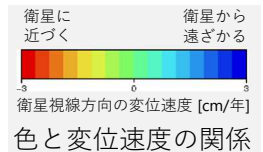
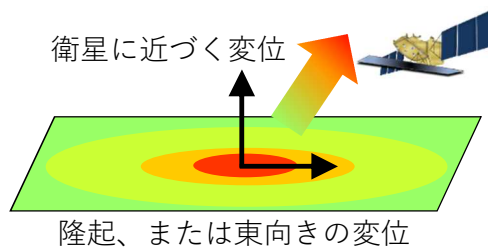
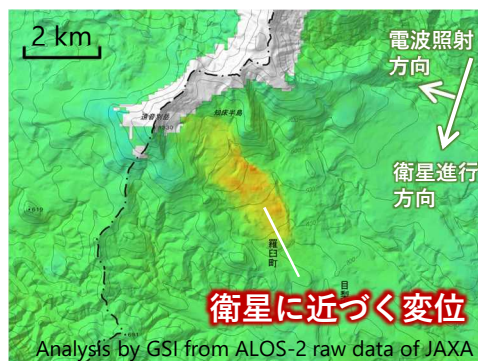
※ 準上下方向、準東西方向の「準」とは、解析により得られた地表の変位の方向が、東西方向、上下方向からわずかにずれていることを示しています。

干渉SAR時系列解析結果の見方（知床半島）

衛星視線方向【北行軌道】



衛星視線方向【南行軌道】



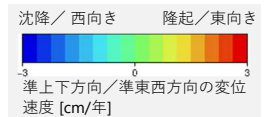
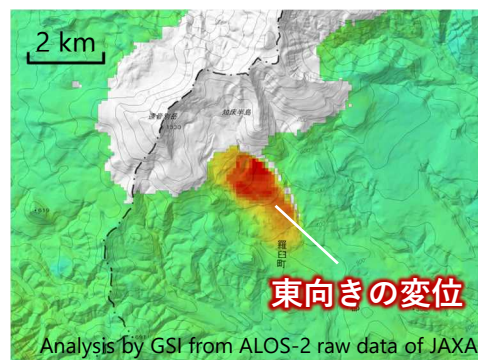
色が青色に近いほど、衛星から遠ざかる変位速度が大きく
赤色に近いほど、衛星に近づく変位速度が大きいことを示しています。

同じような変位を観測した場合でも、観測する向き（北行軌道か南行軌道か）により、色の表す変位の向きが異なりますので、北行軌道か南行軌道かを意識して結果を見る必要があります。

準上下方向



準東西方向



色が青色に近いほど、沈降あるいは西向きの変位速度が大きく
赤色に近いほど、隆起あるいは東向きの変位速度が大きいことを示しています。

準上下方向及び準東西方向の変位速度は、北行軌道及び南行軌道から得られた衛星視線方向の変位速度を、上下、東西方向に変換したものです。衛星視線方向の変位速度に比べ、正確に上下方向や東西方向の変化がわかります。